

2025 年 5 月 12 日
株式会社 竹中土木

キルギス共和国における防災トンネル建設工事の契約調印式が行われました

～ビシュケク－オシュ間国際幹線道路の安全性向上に貢献～

株式会社竹中土木（本社：東京都江東区、取締役社長：竹中祥悟）は、このたびキルギス共和国運輸通信省よりビシュケク－オシュ間国際幹線道路における全長 742 メートルの防災トンネル建設工事を受注し、4 月 15 日に契約を調印しました。調印式には、同国運輸通信省のシルガバエフ・アブサタール・トクトグロヴィッチ大臣をはじめ、在キルギス日本国大使館の合田秀樹大使ら関係者約 30 名が出席しました。

この工事の対象となるビシュケク－オシュ国際幹線道路は、年間約 200 万人以上が利用する同国の重要交通路です。しかし、山岳地帯に位置しているため、落石や地滑りによる一時的な交通障害が頻発していました。本工事はキルギス共和国の南北を結ぶ国内外の重要な物流ルート of の安全確保に寄与するものであり、当社が培った技術力を活かし安全かつ確実な施工に努めてまいります。

1. 工事概要

- (1) 工事名称：キルギス共和国ビシュケク－オシュ防災トンネル建設工事
- (2) 発注者：キルギス共和国運輸通信省
- (3) 工事場所：キルギス共和国ジャララバード州、カラ・クル市近郊
(ビシュケク－オシュ国際幹線道路 400km 地点)
- (4) 工事内容：道路トンネル新設（工区延長 1280m、内トンネル延長 742m）
- (5) 工期：2025 年 6 月（着工予定）～2028 年 10 月（竣工予定）

2. 調印式写真（キルギス共和国運輸通信省本省庁舎大会議室にて）



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社竹中土木

経営企画室広報グループ 櫻井 Tel：03－6810－6493

E-mail：sakurai-a@takenaka-doboku.co.jp